

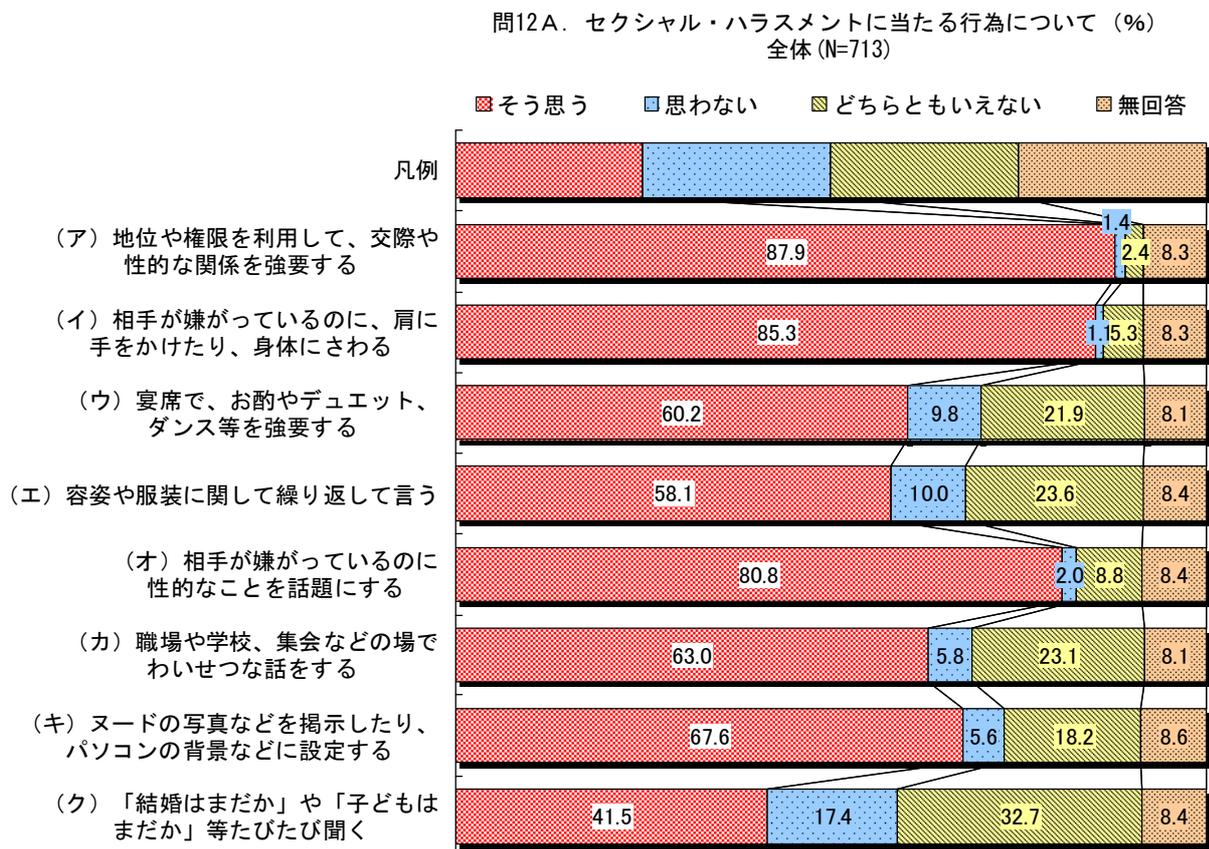
11. セクシュアル・ハラスメントについて

問 12 次の項目は、セクシュアル・ハラスメント（相手の意に反した不快な性的言動のこと）だと思いますか。また、そのようなことをしたこと、またはされたことはありますか。
 （〇はA・B・C表で項目ごとに1つ）

(A) セクシュアル・ハラスメントに当たる行為について

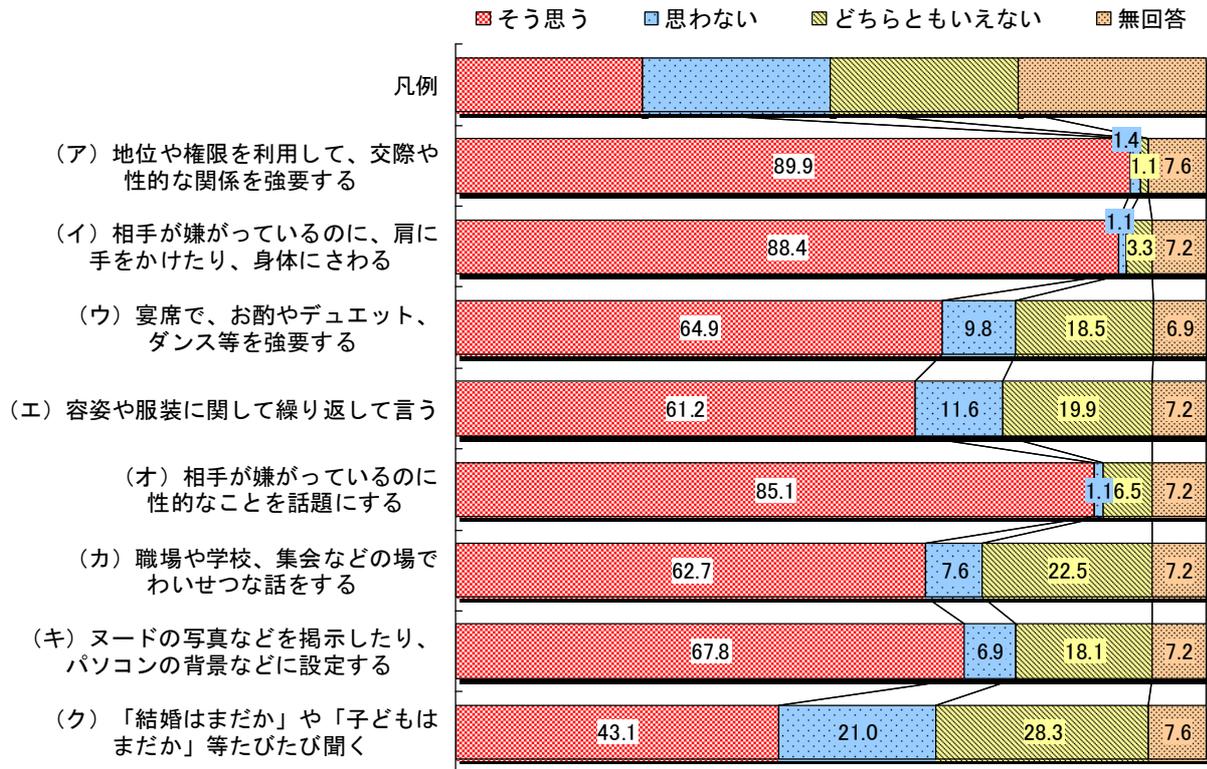
セクシュアル・ハラスメントに当たる行為について、「そう思う」割合が多い項目は、「(ア) 地位や権限を利用して、交際や性的な関係を強要する」(87.9%)、「(イ) 相手が嫌がっているのに、肩に手をかけたり、身体にさわる」(85.3%)、「(オ) 相手が嫌がっているのに性的なことを話題にする」(80.8%)である。

各項目を性別にみると、ほぼすべての項目で、男性の「そう思う」と回答した割合が女性の割合を上回っており、男性の方がセクシュアル・ハラスメントを意識していることがわかる。



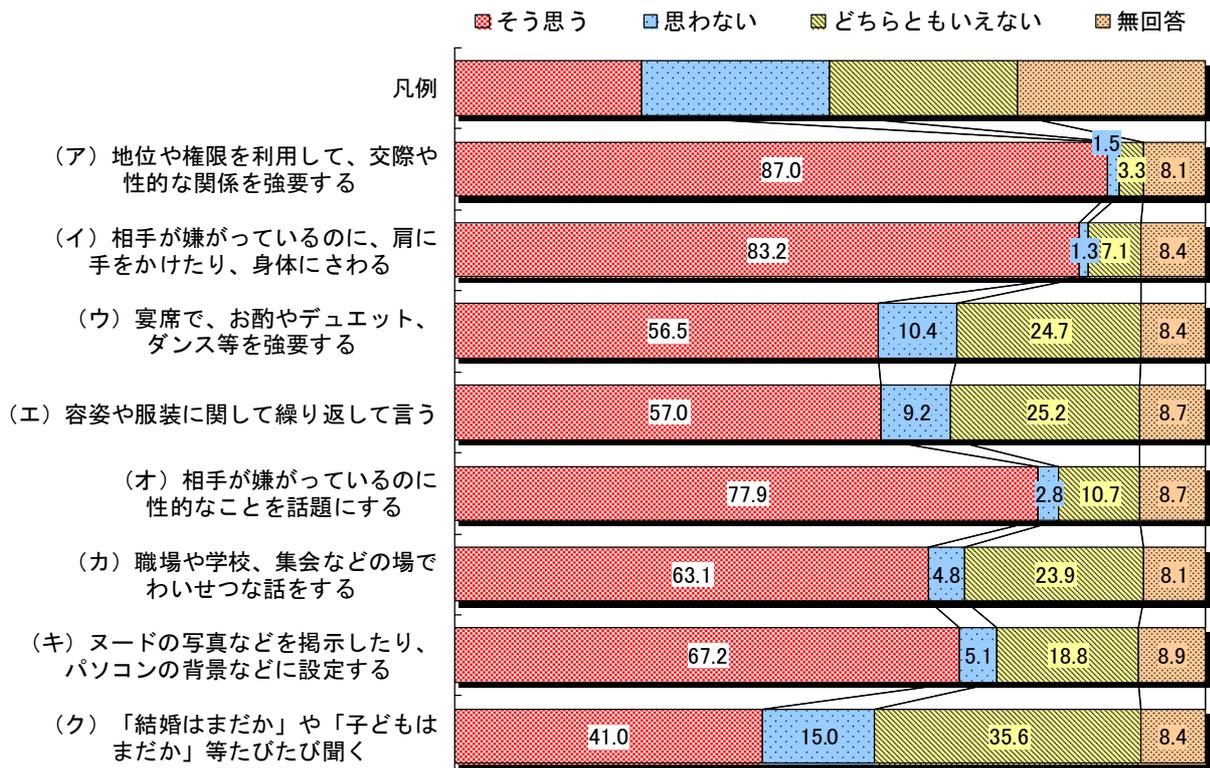
男性

問12A. セクシャル・ハラスメントに当たる行為について (%)
男性 (n=276)



女性

問12A. セクシャル・ハラスメントに当たる行為について (%)
女性 (n=393)

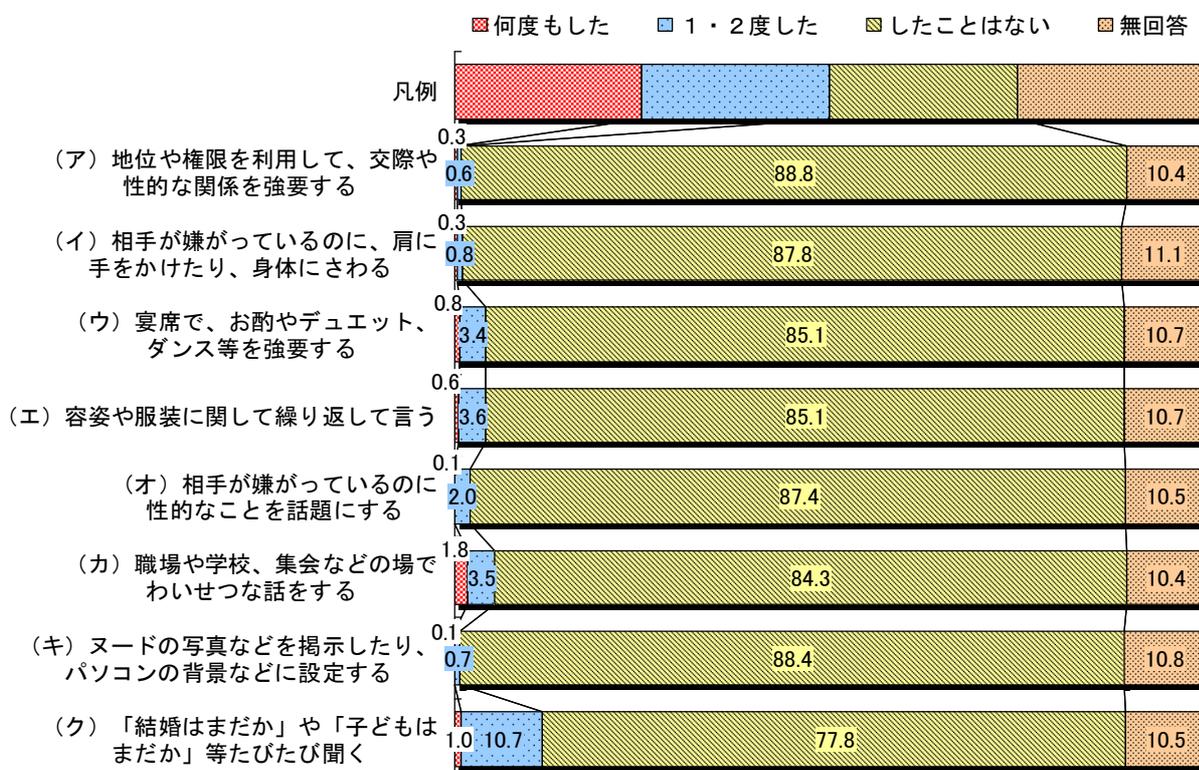


(B) セクシュアル・ハラスメントを「したこと」について

セクシュアル・ハラスメントをしたことについて、「何度もした」と「1・2度した」を合わせた「セクハラ経験」の割合が多い項目は、「(ク)「結婚はまだか」や「子どもはまだか」等たびたび聞く」(11.7%)であるが、それ以外の項目は「したことはない」が8割以上を占めている。

各項目を性別にみると、すべての項目で男性の「セクハラ経験」の割合が女性の割合を上回っており、とくに「(ク)「結婚はまだか」や「子どもはまだか」等たびたび聞く」(19.5%)、「(カ) 職場や学校、集会などの場でわいせつな話をする」(11.6%)、「(ウ) 宴席で、お酌やデュエット、ダンス等を強要する」(9.1%)は、男性の「セクハラ経験」として割合が多くなっている。

問12B. セクシャル・ハラスメントを「したこと」について (%)
全体(N=713)



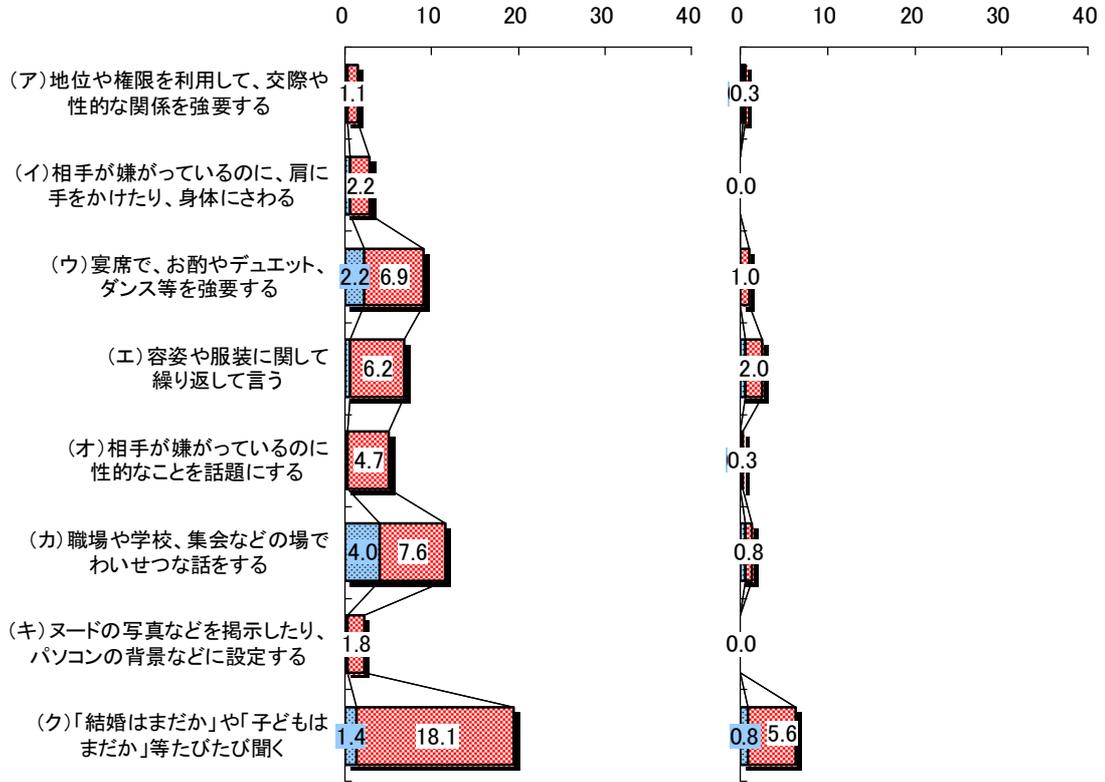
男性

女性

■ 何度もした
■ 1・2度した

問12B. セクシャル・ハラスメントを「したこと」について(%)
男性(n=276)

問12B. セクシャル・ハラスメントを「したこと」について(%)
女性(n=393)

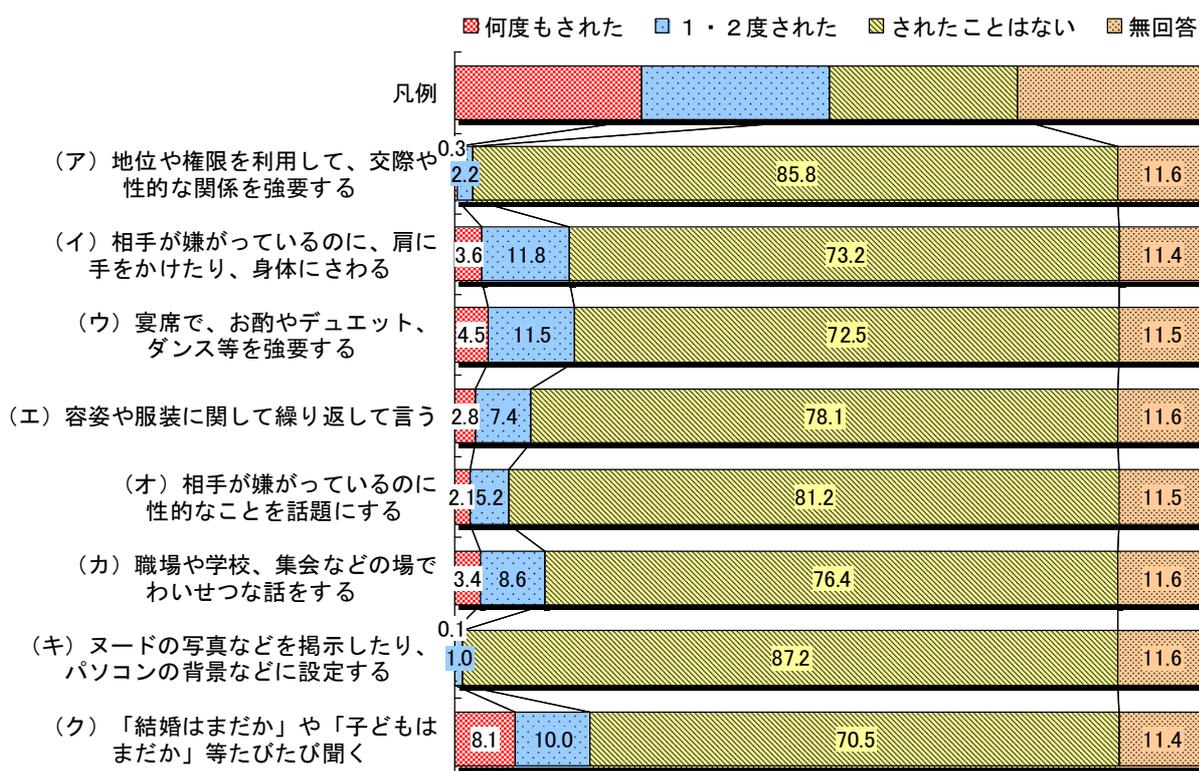


(C) セクシュアル・ハラスメントを「されたこと」について

セクシュアル・ハラスメントをされたことについて、「何度もされた」と「1・2度された」を合わせた「セクハラ被経験」の割合が多い項目は、「(ク)「結婚はまだか」や「子どもはまだか」等たびたび聞く」(18.1%)、「(ウ) 宴席で、お酌やデュエット、ダンス等を強要する」(16.0%)、「(イ) 相手が嫌がっているのに、肩に手をかけたり、身体にさわる」(15.4%)、「(カ) 職場や学校、集会などの場でわいせつな話をする」(12.0%)、「(エ) 容姿や服装に関して繰り返して言う」(10.2%)である。

各項目を性別にみると、すべての項目で女性の「セクハラ被経験」の割合が男性の割合を上回っており、とくに「(イ)相手が嫌がっているのに、肩に手をかけたり、身体にさわる」(26.0%)、「(ウ) 宴席で、お酌やデュエット、ダンス等を強要する」(24.9%)は、女性の「セクハラ被経験」として割合が多くなっている。

問12C. セクシャル・ハラスメントを「されたこと」について (%)
全体 (N=713)



男性

女性

■ 何度もされた
■ 1・2度された

問12C. セクシャル・ハラスメントを「されたこと」について(%)
男性(n=276)

問12C. セクシャル・ハラスメントを「されたこと」について(%)
女性(n=393)

